

2025年9月

氷見市地域おこし協力隊活動報告



氏名：西田 宏

任期：2025年4月～

地域：氷見市久目地区

自己紹介

【プロフィール】

出身：富山市出身。

過去の仕事：主に介護関係

趣味：釣り、キャンプ、動物



【なぜ久目地区に】

自然により近い場所で生活がしたくなり移住を考えたことがはじまり。

氷見は海も山も近く魅力的な地域と感じていました。

氷見IJU応援センターに相談したところ、久目地区の先輩移住者を紹介され、久目の自然や人の良さを知ると同時に地域おこし協力隊のことも紹介されました。

任期中の活動プラン

【活動のテーマ】

くめ空き家マネージャー

【目標】

- ・ 空き家を移住希望者などに的確に紹介できる仕組みづくり
- ・ 移住希望者とマッチングするための広報・マーケティング活動（関係人口の創出）

活動内容



活動拠点は久目地区交流館。
環境整備や受付のサポートも行っています。

活動内容



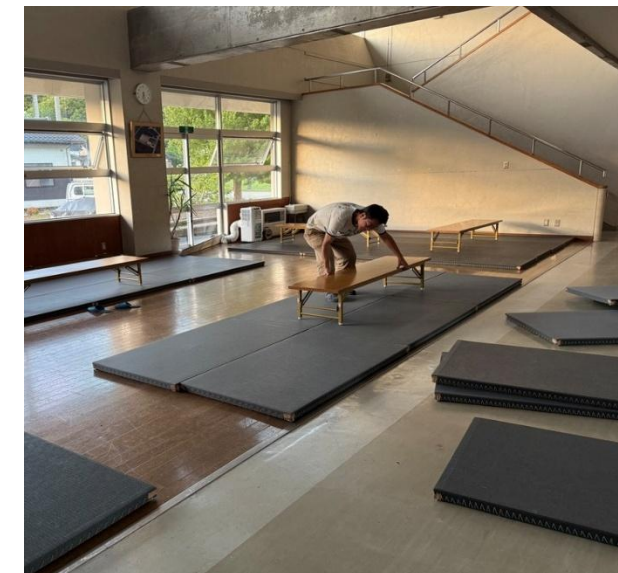
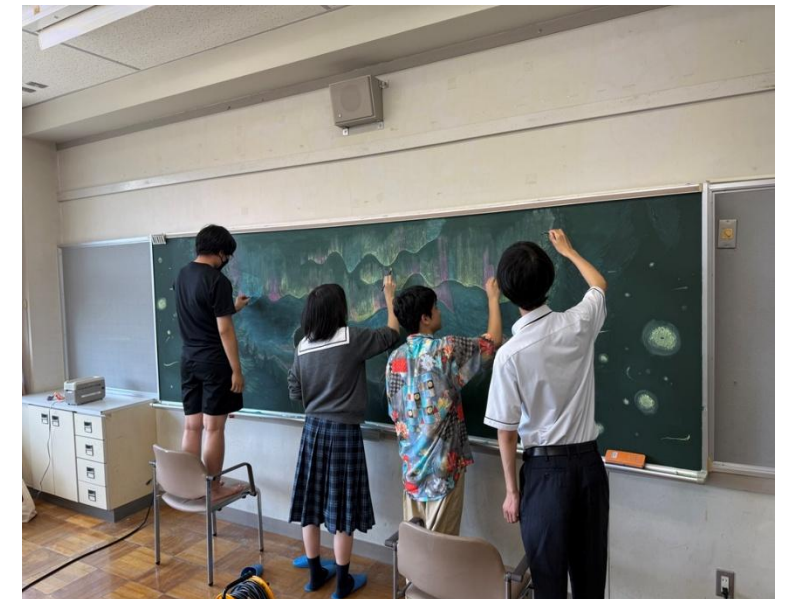
資源回収



地区の草刈り

地区住民との信頼関係づくりのため、地区の行事には積極的に参加。
顔と名前を覚えてもらうように心がけています。

活動内容



5/11 「スプリングフェス」

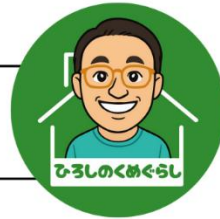
8/10 「くめアートデイ」

交流館で行われるイベントのサポートを行い、関係人口創出を狙っています。「スプリングフェス」では、くめをPRするチラシを作成し来場者に配布しました。

活動内容

No.001 2025年 7月1日発行

くめ空き家だより



皆さんこんにちは、地域おこし協力隊の西田 宏です。
4月より着任してからあっという間に月日が流れておりますが、
地区の皆様の温かいお言葉にいつも元気をもらっています、ありがとうございます。
これから協力隊のテーマでもある「空き家」に関する話題をおたよりとしてお届けしていきます。よろしくお願い申し上げます。

この春より移住者が3組以上来られています



- ◆入澤（いりさわ）潤さん[触坂地区移住]にお話を伺いました
- ★移住するきっかけは？
仲間がいることが一番大きかった。くめは自然が豊かなのが良い。釣りも好きなので海から近いのも良かった。
- ★移住するきっかけは？
移住者も多く、移住者を受け入れてくれる体制がある。
- ★やってみたいことは？
語学の知識を活かし海外の人との交流を図っていきたい。地区の人との繋がりを作りたい。

5月11日 交響する氷見「スプリングフェス」に参加してきました



くめの魅力をPRするためチラシを作成し来られた方にお配りしました。
県外からのお客様も多数おられチラシは150枚程配ることができました。市長も来られ盛り上げてくださいました。

EVENT

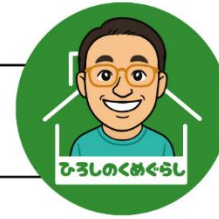
空き家をお持ちの方、空き家を利用したい方、空き家のこと、一緒に考えてみませんか？
第10期 氷見市 久目地区 地域おこし協力隊 くめ空き家マネージャー

西田 宏

〒939-0266 氷見市触坂501 久目地区交流館 TEL.0766-76-2202
TEL(個人)090-2555-2769 E-mail:nisidahirosi0317@gmail.com

No.002 2025年 9月1日発行

くめ空き家だより



皆さんこんにちは、地域おこし協力隊の西田 宏です。
今年の夏は雨が降らず暑い日が続いて、田んぼが水不足になりポンプを使って川の水を入れる作業を手伝うことができました。そんな時も地区の方々が声をかけ合い助け合っている姿を見てとても素敵な地区だと改めて感じております。

「くめの駅」と名付けて久目地区交流館にくめを紹介できるコーナーを作りました。



くめの駅って？

地区内外多くの方に久目に下車してもらい明るい未来に向かって出発してもらいイメージで名付けました。



特産品コーナー

くめのお米を紹介しています。

今後も久目のお店・特産品・活動などを沢山紹介していけたらと思っています。

ご希望の方はお気軽にご相談ください。



空き家・移住コーナー

空き家の有効活用や移住促進に関する情報を掲示しています。

空き家をお持ちの方、空き家を利用したい方、空き家のこと、一緒に考えてみませんか？
第10期 氷見市 久目地区 地域おこし協力隊 くめ空き家マネージャー

西田 宏

〒939-0266 氷見市触坂501 久目地区交流館 TEL.0766-76-2202
TEL(個人)090-2555-2769 E-mail:nisidahirosi0317@gmail.com

「くめ空き家だより」を2ヶ月に1回、久目地区全世帯に配布予定。
移住者の紹介や空き家の活用に関する内容を盛り込み、空き家の活用について考えるきっかけづくりを行なっています。

活動内容



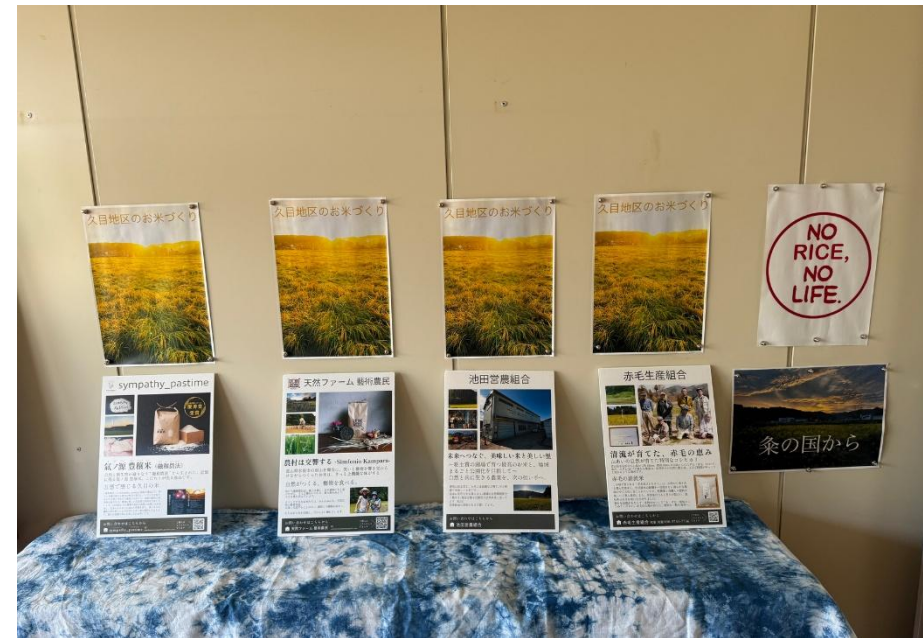
小屋の解体



小屋の修繕

空き家管理に必要な技術の習得のため、倒壊の恐れのある
小屋の解体・修繕するワークショップを開催しています。

成果・実績



久目地区交流館に「くめの駅」と名付けて久目を紹介するコーナーを作成しました。空き家・移住コーナーを作り、移住者の紹介や空き家の利活用について紹介しています。

成果・実績

地区名

総世帯数

※出典：

1.ゼンリンの地図からひろった空き家らしい物件

no	住所（番地）	家の外観の状態	聞き込み情報				貸出・売却について
			所有者名	所有者の連絡先	聞いた相手の名前	家のことについて	
1	岩瀬●●番地	すぐ住めそう	●● ●●		お隣の●●さん	普段は空き家だが、月に1回程度来て畑をしている	貸出等ではない様子
2	岩瀬●●番地	直せば住めそう	●● ●●				
3	岩瀬●●番地	かなり傷んでいる	●● ●●				
4	岩瀬●●番地	住むのは無理	●● ●●				
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							

空き家調査表



独自の空き家調査表を作成し、岩瀬地区 7 5 件 の調査を行っています。空き家らしい家は 2 4 件あり、そのうち「すぐ住めそうな家」が 4 件で、「直せば住めそうな家」は 4 件でした。

活動を振り返って

- 地区の方との信頼関係づくりには実際に地区の方と一緒に体を動かす活動に参加するのが良い。
- 関係者とは報連相を行い情報を共有することが大切。
- イベント等で一人でできないことでも、人をお願いすることでより多くの人を巻き込んでいくことが大事
- 空き家活用については、まずは活用できそうな物件をしぼり、所有者と繋がることがとにかく重要。

今後取り組みたいこと

- 久目地区交流館を中心とした関係人口づくり。
- 空き家を活用する人を増やす。
- 空き家管理について学び正しい管理ができるようになる。
- 空き家を活用し、希望者に久目にしばらく滞在できる場所を作る。